

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域総合景観形成事業
事業主体 (連絡先)	白馬村和田野区 北安曇郡白馬村大字北城 4788-2 番地
事業区分	⑥ア 特色ある地域づくり
事業タイプ	ハード
総事業費	1,543,636 円 (うち支援金 : 1,029,000 円)

事業内容

3カ年計画の地域総合景観形成事業とする。地区内全域を事業場所とし、大規模な事業とする。地域内の標識・看板などを含めて統一化を図ることで、リゾートとしての落ち着いた景観を更に推進していく。

- ① 消火設備塗装工事：区内18箇所の塗装工事
- ② 車止めポール設置：主要2箇所 x 5本ずつ
- ③ 住民協定地区表示看板：地区内公園3箇所
- ④ オリンピックモニュメントバナー：5種 x 2セット
- ⑤ サイクルスタンド：地区内公園等に10台
- ⑥ 路上スキー禁止及び歩行者優先看板：5枚 x 2セット
- ⑦ さんぽ道看板：森林散歩道に10箇所設置
(事業写真は2ページ目参照)



【オリンピックバナー】

【目標・ねらい】

地域内の標識・看板などを含めて統一化を図ることで、リゾートとしての落ち着いた景観を更に推進していく。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

地域総合景観形成事業の一環として、地域内の標識・看板などを含めて統一化を図ることで、リゾートとしての落ち着いた景観を創出できた。

地域住民及び国内外の観光客からは、和田野の環境整備に対する評価が高まっている。

白馬村が推進する自転車誘致推進にも本事業のサイクルスタンドは大きな効果期待が寄せられている。

冬季シーズン中につき全ての効果を検証するには、本年春夏の時期を待つ必要があるが、本事業が和田野区の景観形成に不可欠あることは疑う余地がない。

※自己評価 【A】

【理由】

地域内外 (外国人も含む) から和田野の統一された景観に対する高評価を得ることができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

本事業を通し、和田野の魅力を高め、国内外から「訪れたい街、住みたい街」として良質な資本による地域創生、通年型雇用の創出、定住化促進に繋げてまいりたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある